

複数のZabbixの集中監視の課題 / 監視設定を簡単にするには

株式会社 **ヴィンクス**

2020年11月

運用プロダクト事業部
次世代プロダクト部

【経営理念】



【会社概要】

社名	株式会社ヴィンクス VINX CORP. (略称名：VINX)
設立	1991年2月20日
上場市場	東京証券取引所 市場第一部 証券コード3784
資本金	5億9,603万円
代表	代表取締役 社長執行役員 今城 浩一
売上高	297億4,856万円 (2019年12月期) ※
従業員	1,412名 (連結) 1,111名 (単体) (2019年12月末)
事業内容	流通・サービス業に特化した総合情報サービス企業

【主なお客様】

<総合小売業>



<衣料品専門店>



<ドラッグストア>



<ホームセンター>



<スーパーマーケット>



<百貨店>



<流通系カード>



<飲食店チェーン>





1991年 株式会社マイカルシステムズ設立

1997年 POSパッケージ「ANY-CUBE」リリース
2000年 プライバシーマーク認定取得
2002年 「ヴィンキュラムジャパン株式会社」に社名変更
2003年 CRMパッケージ「Satisfia」リリース
2005年 ISMS認証取得、ジャスダック証券取引所上場
2006年 MDパッケージ「MDware」リリース

2006年 子会社「株式会社4U Applications」設立
2008年 ISO20000を取得
2009年 「維傑思科技(杭州)有限公司」を設立
「株式会社エス・エフ・アイ」の子会社化
合併会社「上海新域系统集成有限公司」を設立
2012年 合併会社「FMSソリューション株式会社」を設立
マレーシアに現地法人「Vinculum Malaysia Sdn.Bhd」を設立

旧マイカル系

2013年 経営統合「株式会社ヴィンクス」へ 国内最大の流通システム会社



1985年 株式会社ダイエー情報システム設立

1990年 「DEARクレジットシステム」リリース
2001年 ISO9001 認定取得
グローバルリテールアチーブメントアワード受賞
2002年 プライバシーマーク認定取得
富士ソフト資本提携
2003年 ISMS認証取得

2004年 FT-Pass特許取得
2006年 ISO27001 認定取得
2007年 両国事業所（現両国オフィス）を開設
名古屋事業所（現名古屋オフィス）を開設
2012年 「Smart-Gift」リリース

旧ダイエー系

事業領域 - 流通全般 / IBMi (AS / 400)

いろんなところに、ヴィンクスの技術

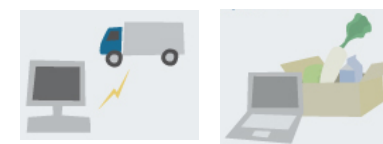
・電子マネー / ポイントカード



・POSレジ / セルフレジ

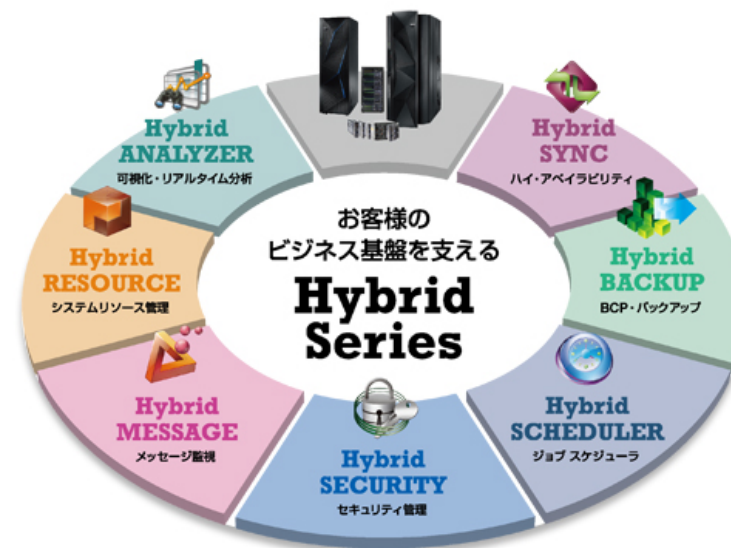


・自動発注 / ネットスーパー



IBMi (AS / 400) のパッケージ

- ・国内市場ナンバーワンの導入実績！
- ・顧客数約1,000社
- ・ビジネスパートナー約40社
- ・累計出荷実績3,000ライセンス以上



1,000社の業務運用、基幹運用の実績があります。

はじめに

当社はZabbixに関するパッケージプロダクトを開発しております。

本日は、その経験を基にして

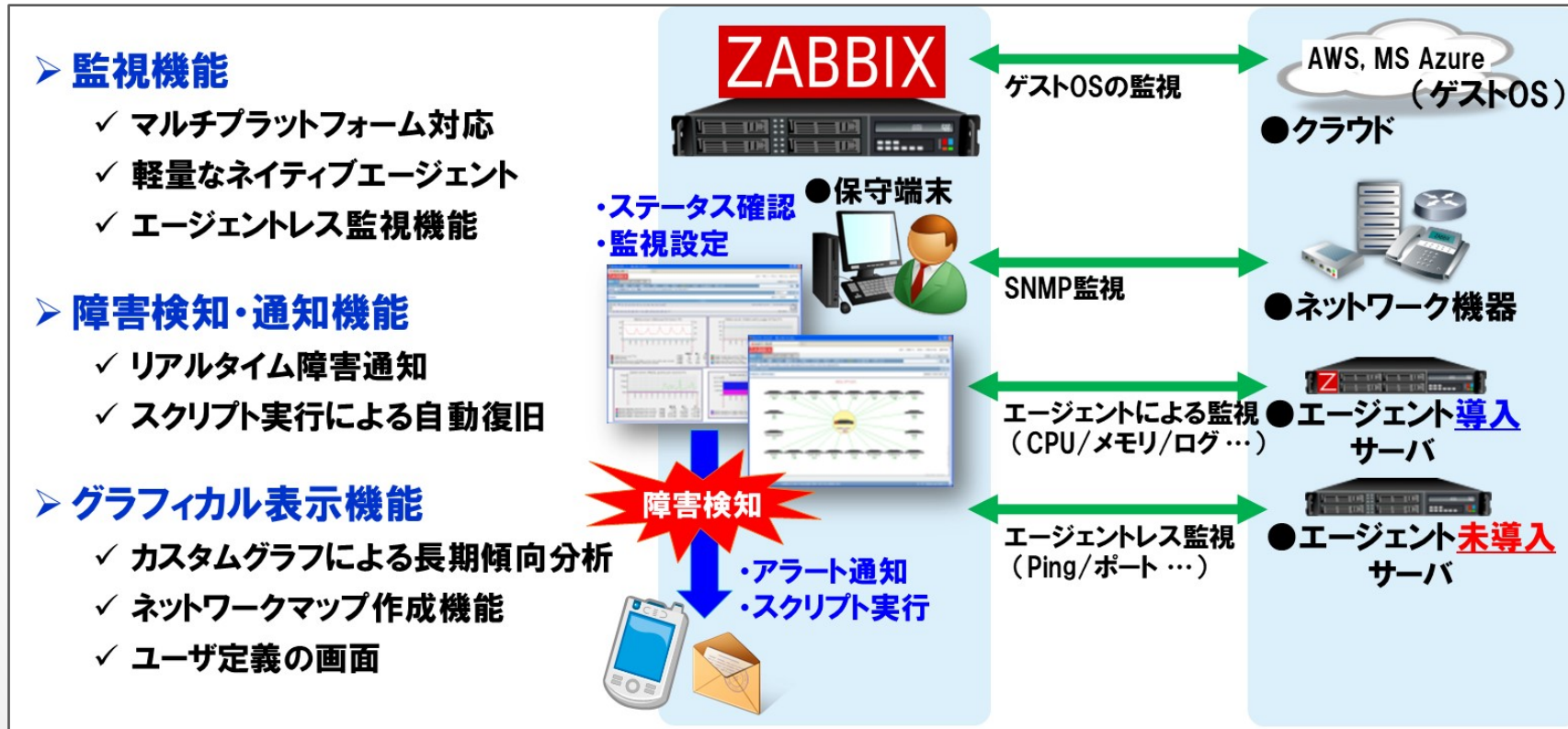
- ① 当社のプロダクトを開発する際にでたZabbixに関する課題を共有する。**
- ② こうすれば良いのではないかという、当社の解決案・理想案を提示させていただく。**

という前提で進めさせていただきます。

監視設定を簡単にするには

- Zabbixを使いやすく! -

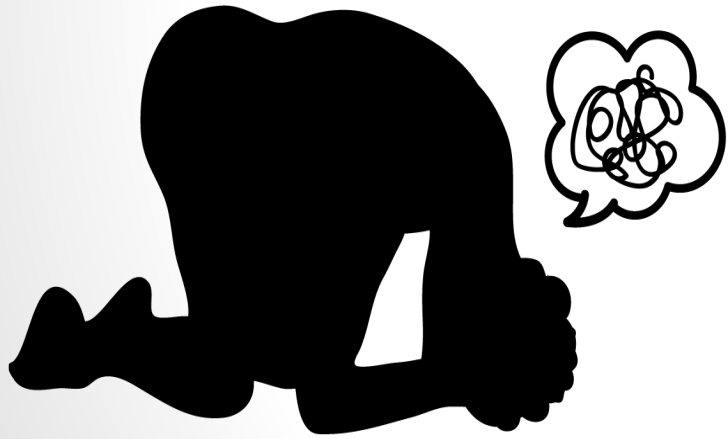
- NW、リソース監視で世界的に有名な監視ツール
- OSSなので安価、そして高機能



Zabbix使えていますか？

関連する設定画面が多い。設定項目が多い。覚えられない。

どの設定が必要だったっけ！



周囲の声をまとめてみました。

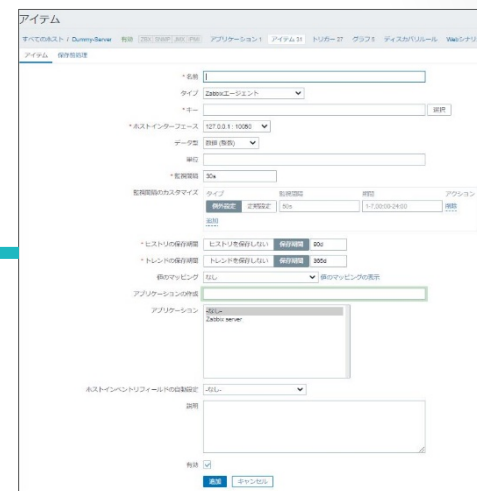
- ① 設定に必要な画面の枚数が多い
- ② 設定する項目が多い
- ③ 入力する値に知識が必要
- ④ 表示が分かりにくい
- ⑤ 使いづらい

① 設定に必要な画面数が多い ⇒ 画面をまとめ、数を減らせないか？



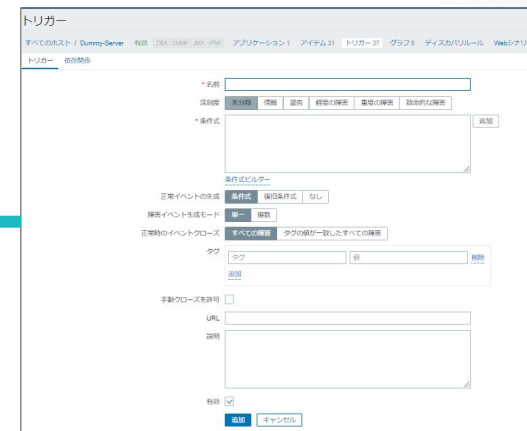
① ホスト設定

② アイテム設定



③ トリガー設定

④ アクション設定



② 設定する項目が多い

⇒ 項目をまとめ、数を減らせないか？

【アイテム設定】

【トリガー設定】

③ 入力値に知識が必要

【アイテム設定】

アイテム

すべてのホスト / Dummy-Server 有効 [ZBX|SNMP|JMX|IPMI] アプリケーション1 アイテム31 トリガー27 グラフ5 ディスカバリールール Webシナリオ

アイテム 保存前処理

*名前

タイプ Zabbixエージェント

*キー

*履歴の保存期間 履歴を保存しない 保存期間 90d

*トレンドの保存期間 トレンドを保存しない 保存期間 365d

値のマッピング なし 値のマッピングの表示

アプリケーションの作成

アプリケーション Zabbix server

有効

追加 キャンセル

選択項目が多く何を選べば
良いか分からない

項目数をまとめ、
数を減らせないか？

【トリガー設定】

トリガー

すべてのホスト / Dummy-Server 有効 [ZBX|SNMP|JMX|IPMI] アプリケーション1 アイテム32 トリガー29 グラフ5 ディスカバリールール Webシナリオ

トリガー 依存関係

*名前 ping疎通不可1 on {HOSTNAME}

障害イベント生成モード 単一 複数

正常時のイベントクローズ すべての障害 タグの値が一致したすべての障害

タグ

タグ 値 削除

追加

有効

更新 複製 削除 キャンセル

条件式を自分で組み立てる
必要がある

入力内容を選択式に
できないか？

なぜ難しいの？④

④表示が分かりづらい ⇒カレンダー形式で表示できないか？
期間のタイプを色別に表示できないか？

メンテナンス期間

グループ すべて メンテナンス期間の作成

名前 状態 すべて 有効 メンテナンス待ち メンテナンス期間の終了 フィルター

適用 リセット

<input type="checkbox"/> 名前 ▲	タイプ	設定有効期間の開始日時	設定有効期間の終了日時	状態	説明
<input type="checkbox"/> 11月計画停電	データ収集なし	2020/11/09 23:00	2020/11/10 02:00	メンテナンス期間の終了	
<input type="checkbox"/> ビルメンテナンス	データ収集あり	2020/11/19 00:00	2020/11/21 00:00	メンテナンス待ち	
<input type="checkbox"/> 毎月最終週	データ収集あり	2020/01/01 00:00	2021/02/01 00:00	有効	
<input type="checkbox"/> 毎週木曜定期メンテナンス	データ収集あり	2020/01/02 00:00	2021/04/08 00:00	有効	

4件のうち4件を表示しています

⑤使いづらい ⇒メール内容のマクロを簡単に参照できないか？

アクション

アクション 実行内容 復旧時の実行内容 更新時の実行内容

* デフォルトのアクション実行ステップの間隔

デフォルトの件名 Problem: {EVENT.NAME}

デフォルトのメッセージ
Problem started at {EVENT.TIME} on {EVENT.DATE}
Problem name: {EVENT.NAME}
Host: {HOST.NAME}
Severity: {EVENT.SEVERITY}

Original problem ID: {EVENT.ID}
{TRIGGER.URL}

メンテナンス中の場合に実行を保留

実行内容	ステップ	詳細	開始時刻	継続期間	アクション
	新規				

* 少なくとも1つ以上の実行内容が復旧時の実行内容か更新時の実行内容が設定されている必要があります

{EVENT.ACK.STATUS}	→ Trigger-based notifications and commands	Acknowledgement status of the event (Yes/No)
{EVENT.AGE}		to a minute before
{EVENT.DATE}		
{EVENT.ID}		
{EVENT.ID}	→ Problem update notifications and commands → Discovery notifications and commands → Autoregistration notifications and commands → Internal notifications	
{EVENT.NAME}	→ Trigger-based notifications and commands → Problem update notifications and commands	Name of the problem event that triggered an action. Supported since 4.0.0.
{EVENT.NSEVERITY}	→ Trigger-based notifications and commands → Problem update notifications and commands	Numeric value of the event severity. Possible values: 0 - Not classified, 1 - Information, 2 - Warning, 3 - Average, 4 - High, 5 - Disaster. Supported since 4.0.0.
{EVENT.RECOVERY.DATE}	→ Problem recovery notifications and commands	Date of the recovery event. Supported since 2.2.0.
{EVENT.RECOVERY.ID}	→ Problem recovery notifications and commands	Numeric ID of the recovery event. Supported since 2.2.0.
{EVENT.RECOVERY.NAME}	→ Problem recovery notifications and commands	Name of the recovery event. Supported since 4.0.14.
{EVENT.RECOVERY.STATUS}	→ Problem recovery notifications and commands	Verbal value of the recovery event. Supported since 2.2.0.
{EVENT.RECOVERY.TAGS}	→ Problem recovery notifications and commands	A comma separated list of recovery event tags. Expanded to an empty string if no tags exist. Supported since 3.2.0.
{EVENT.RECOVERY.TIME}	→ Problem recovery notifications and commands	Time of the recovery event. Supported since 2.2.0.
{EVENT.RECOVERY.VALUE}	→ Problem recovery notifications and commands	Numeric value of the recovery event. Supported since 2.2.0.
{EVENT.SEVERITY}	→ Trigger-based notifications and commands → Problem update notifications and commands	Name of the event severity. Supported since 4.0.0.
{EVENT.STATUS}	→ Trigger-based notifications and commands → Problem update notifications and commands → Discovery notifications and commands → Autoregistration notifications and commands	Verbal value of the event that triggered an action. Supported since 2.2.0.

Zabbixのマニュアルから調べる。
しかも英語。

- ① アイテム設定、トリガー設定の画面をまとめる。
- ② 項目をまとめ、数を減らす。
- ③ 入力内容を選択式にする。
- ④ メンテナンス設定を
カレンダー形式 & 期間のタイプを色別で表示する。
- ⑤ メールの内容のマクロを参照可能にする。

① 設定に必要な画面の枚数が多い

一つの画面にまとめる

① ホスト設定

② アイテム設定

③ トリガー設定

④ アクション設定

【ホスト登録の画面イメージ】

ホスト登録

Zabbixへホスト登録を行う画面です。

Zabbix ▼ ホストグループ ▼

ホスト一覧

	監視対象ホスト名	名前	ipアドレス	ホストグループ	紐付けテンプレート	ZBX	SNMP	死	リ	サブ	Wd	ロ	S	T
1	Windows Server	Winサーバ	111.111.11.11	Win	Template_ping_w indows, Template _Resource_windo ws	○		○	○	登録	登録	○	登録	登録
2	bbb	Winサーバ	22.11.33.22											
3	cisco	ciscoルータ	10.62.31.32	rooter	Template_ping, T emplate_snmp		○	○	登録	登録	登録	○	○	○

< 1 2 3 4 >

「ホストの一括登録」機能があれば便利ですね・・・

②設定する項目が多い

一つの画面にまとめる

①ホスト設定



②アイテム設定



③トリガー設定



④アクション設定

項目数を減らす

③入力値に知識が必要

一つの画面にまとめる

①ホスト設定

②アイテム設定

③トリガー設定

④アクション設定

入力内容を選択式に

項目数を減らす

③入力値に知識が必要

【リソース監視設定の画面イメージ】

監視するリソース毎にチェック

監視設定登録
リソース監視

CPU使用率

監視項目	登録	更新間隔	有効	閾値1	閾値2
登録	<input checked="" type="checkbox"/>	180	<input checked="" type="checkbox"/>	閾値名 CPU使用率上昇	閾値名 CPU使用率上昇
更新間隔				回数 3回連続	回数 3回連続
有効				閾値 80%以上	閾値 95%以上
深刻度				警告	軽度の障
有効				<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

メモリ使用率

監視項目	登録	更新間隔	有効	閾値1	閾値2
登録	<input checked="" type="checkbox"/>	180	<input checked="" type="checkbox"/>	閾値名 メモリ使用率上昇	閾値名 メモリ使用率上昇
更新間隔				回数 3回連続	回数 3回連続
有効				閾値 80%以上	閾値 95%以上
深刻度				警告	軽度の障
有効				<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

DISK使用率

監視項目	登録	更新間隔	有効	閾値1	閾値2
登録	<input checked="" type="checkbox"/>	3600	<input checked="" type="checkbox"/>	閾値名 ディスク使用率上昇	閾値名 ディスク使用率上昇
更新間隔				回数 1回連続	回数 1回連続
有効				閾値 80%以上	閾値 90%以上
深刻度				軽度の障	重度の障
有効				<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

DIS空容量

監視項目	登録	更新間隔	有効	閾値1	閾値2
登録	<input checked="" type="checkbox"/>	3600	<input checked="" type="checkbox"/>	閾値名 ディスク空き容量枯	閾値名 ディスク空き容量枯
更新間隔				回数 1回連続	回数 1回連続
有効				閾値 5000M以下	閾値 1000M以下
深刻度				軽度の障	重度の障
有効				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

共通項目

生データ保存期間 サマリーデータ保存期間

90 365

エージェントレス監視する

有効

登録

エージェントレス監視も欲しい！

③入力値に知識が必要

【サービス監視設定の画面イメージ】

監視内容 サービス監視

Windowsサービス1

監視項目

登録	Windowsサービス名	更新間隔	有効	閾値名	回数	閾値	深刻度	有効
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="text"/>	300	<input checked="" type="checkbox"/>	Windowsサービス異常	1	回連続停止	重度の障	<input checked="" type="checkbox"/>

Windowsサービス2

監視項目

登録	Windowsサービス名	更新間隔	有効	閾値名	回数	閾値	深刻度	有効
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	300	<input checked="" type="checkbox"/>	Windowsサービス異常	1	回連続停止	重度の障	<input checked="" type="checkbox"/>

Windowsサービス3

監視項目

登録	Windowsサービス名	更新間隔	有効	閾値名	回数	閾値	深刻度	有効
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	300	<input checked="" type="checkbox"/>	Windowsサービス異常	1	回連続停止	重度の障	<input checked="" type="checkbox"/>

Windowsサービス4

監視項目

登録	Windowsサービス名	更新間隔	有効	閾値名	回数	閾値	深刻度	有効
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	300	<input checked="" type="checkbox"/>	Windowsサービス異常	1	回連続停止	重度の障	<input checked="" type="checkbox"/>

Windowsサービス5

監視項目

登録	Windowsサービス名	更新間隔	有効	閾値名	回数	閾値	深刻度	有効
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	300	<input checked="" type="checkbox"/>	Windowsサービス異常	1	回連続停止	重度の障	<input checked="" type="checkbox"/>

共通項目

生データ保存期間 サマリーデータ保存期間

90 365

登録

サービス毎の設定

③入力値に知識が必要

【ログ監視設定の画面イメージ】

パス、検知文字列の欄を用意

監視内容

ログ監視1

監視項目

登録 ログ絶対パス 検知文字列（カンマ区切入力） 有効

ログ監視1

監視項目

登録 ログ絶対パス 検知文字列（カンマ区切入力） 有効

ログ監視1

監視項目

登録 ログ絶対パス 検知文字列（カンマ区切入力） 有効

共通項目

生データ保存期間

閾値1

閾値名

エラーログ検知

除外条件設定

	演算子					
1	or	test	info	除外		
2	and	abcde	して下さい。			
3						
4						
5						

条件追加

or ▼

除外条件がある時だけ使用

登録

削除

④表示が分かりづらい

【メンテナンス設定の画面イメージ】

監視停止予約

Zabbixサーバ

<< < > >> 今日 2019 / 1 月 週 日

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30	31	1	2 20:00 隔週対応	3	4	5
6	7	8	9 20:00 隔週対応	10	11	12
13	14 00:00 設備点検	15	16 20:00 隔週対応	17	18	19
20	21	22	23 20:00 隔週対応	24	25	26
27	28	29	30 20:00 隔週対応	31	1	2

カレンダー形式

期間のタイプを色分け

週次、日次表示も欲しい！

【通知設定の画面イメージ】

通知設定

*通知種別 メール通知 リモートコメント

*アクション名 メール通知1 選択

*実行条件式 And/Or 現在の実行条件A & B

*実行条件 ホスト = Zabbix Server 選択

No. 名前
A メンテナンスの状態 期間外 メンテナンス
B トリガーの値 = 障害

*実行内容

SMTPサーバは共通設定を利用することとします。

送信先 通知先から選択 グループから選択

通知先 admin
tanaka
ope

メッセージの件名 Problem: [EVENT_NAME]

メッセージ内容 イベント名: [EVENT_NAME] 通知マクロ別
発生時刻: [EVENT.DATE] [EVENT.TIME]
深刻度: [EVENT.SEVERITY]
トリガー URL: [TRIGGER.URL]
ホスト名: [HOST.NAME]
値:
[[ITEM.NAME]] ([[ITEM.KEY]]): [[ITEM.VALUE]]

リカバリメッセージ

メッセージの件名 Resolved: [EVENT_NAME]

メッセージ内容 イベント名: [EVENT_NAME] 通知マクロ別
復旧時刻: [EVENT.RECOVERY.TIME] [EVENT.RECOVERY.DATE]
深刻度: [EVENT.SEVERITY]
トリガー URL: [TRIGGER.URL]
ホスト名: [HOST.NAME]
値:
[[ITEM.NAME]] ([[ITEM.KEY]]): [[ITEM.VALUE]]

登録 複製 削除 戻る

日本語表示

絞り込み、コピペ可能

通知マクロ一覧

アイテム情報 監視対象ホスト情報 トリガー情報 時刻情報 障害イベント情報

[ACTION.NAME] - トリガーアクション名。 2.2.0以降サポートされています。

[DATE] - yyyy.mm.dd形式の現在日付。

[DISCOVERY.DEVICE.IPADDRESS] - 発見されたデバイスのIPアドレス。 常に使用可能。追加されているホストに依存しません。

[ESC.HISTORY] - エスカレーション履歴 (前回送信されたメッセージのログ) 前回送信された通知、それらが送信された時のエスカレーション履歴。

[EVENT.ACK.HISTORY] - 障害対応コメントのログ。

[EVENT.ACK.STATUS] - イベントの障害対応ステータス (はい/いいえ)。

[EVENT.AGE] - アクションをトリガーしたイベントの経過期間 エスカレーション済みのメッセージに有効です。

[EVENT.DATE] - アクションをトリガーしたイベントの日付。

[EVENT.ID] - アクションをトリガーしたイベントの数値型ID。

[EVENT.RECOVERY.DATE] - リカバリイベントの日付。リカバリメッセージにのみ使用できます。2.2.0以降サポートされています。

[EVENT.RECOVERY.ID] - リカバリイベントの数値型ID。リカバリメッセージにのみ使用できます。2.2.0以降サポートされています。

[EVENT.RECOVERY.STATUS] - リカバリイベントの文字による値。リカバリメッセージでのみ使用できます。2.2.0以降サポートされています。

[EVENT.RECOVERY.TIME] - リカバリイベントの時刻。リカバリメッセージにのみ使用できます。2.2.0以降サポートされています。

[EVENT.RECOVERY.VALUE] - リカバリイベントの数値型の値。リカバリメッセージにのみ使用できます。2.2.0以降サポートされています。

[EVENT.STATUS] - アクションをトリガーしたイベントの文字による値。2.2.0以降サポートされています。

[EVENT.TIME] - アクションをトリガーしたイベントの時刻。

[EVENT.VALUE] - アクションをトリガーしたイベントの数値型の値。 2.2.0以降サポートされています。

[HOST.CONN] - ホストの設定に応じた、IPまたはホストDNS名。2.0.0以降、トリガー名でサポートされています。

戻る

弊社の経験で恐縮ですが、このようにまとめてゆけば、必要となる設定作業のうち、だいたい8割に対応可能です。

人員不足のおり

- 高度な監視設定が出来るエキスパート
- 通常の業務の一環として簡易な設定を行えるオペレーター

に分け、オペレーターにて8割の対応を行うことが肝要かと存じます。

ご参考になれば幸いです。



ZABBIX を簡単に
ヴィアイ イージー オペレーション
VI-EZOperation



以下のURLからトライアル版のダウンロードも可能です

<https://enterprise.zabbix.co.jp/solutions/13387>

複数のZabbixの集中監視の課題

複数のZabbixの集中監視とは！



複数のZabbixサーバーに挙がるイベントを1箇所で監視・運用することです。

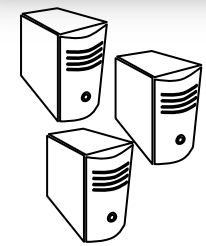
お客様毎、システム毎にZabbixサーバーを立てられ、複数のZabbixサーバーを運用される場合に便利です。

ZABBIX



業務系Server

ZABBIX



部門共有Server

ZABBIX



Storage

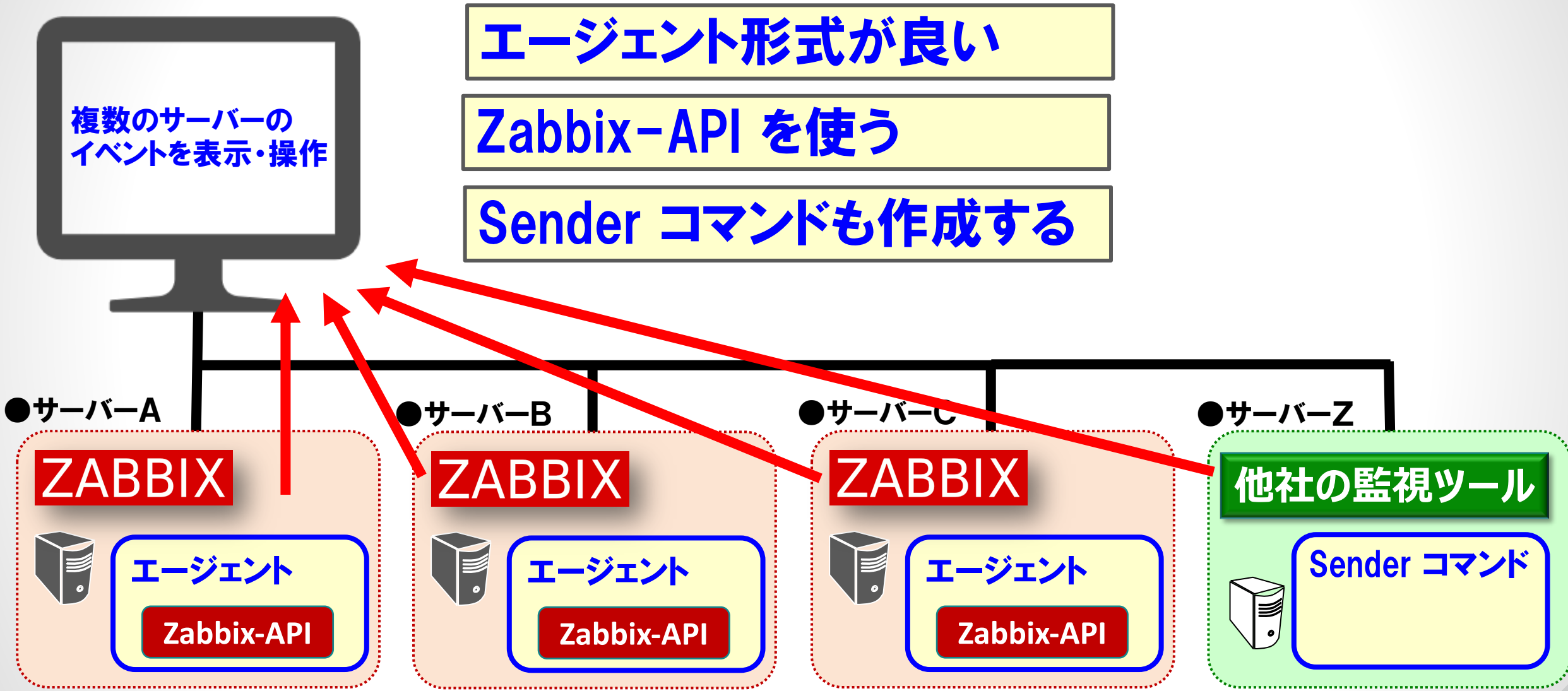
ZABBIX



ネットワーク機器

- ①基本構造
- ②イベントの一覧表示
- ③エビデンス管理

ステップ1 - ①基本構造



ステップ1 - ②イベントの一覧表示



複数サーバーのイベントを一覧表示

検索・絞り込みが出来る

色で状態を識別できる

□	対処状況	ステータス	重大度	日時	サーバー名	メッセージ
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG (IP:10.62.31.229)
□	未対処	正常	情報	2020/11/13 09:24:06	サーバーE	Ping:OK (IP:10.62.31.142)
□	対処中	障害	重度の障害	2020/11/13 10:45:27	サーバーC	Ping:NG (IP:10.62.31.229)
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です

ステップ1 - ③エビデンス管理



対処履歴(コメント)の入力・閲覧

「対処状況」の表示、変更

□ 対処状況	状況	重大度	日時	サーバー名	メッセージ
□ 未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)



- 対処内容(コメント)を入力
- 「対処状況」を「未対処」→「対処済」へ変更

□ 対処状況	状況	重大度	日時	サーバー名	メッセージ
□ 対処済	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)

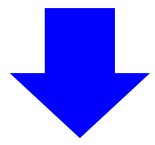
①集約表示

②通知・アクション

ステップ2 - ①集約表示

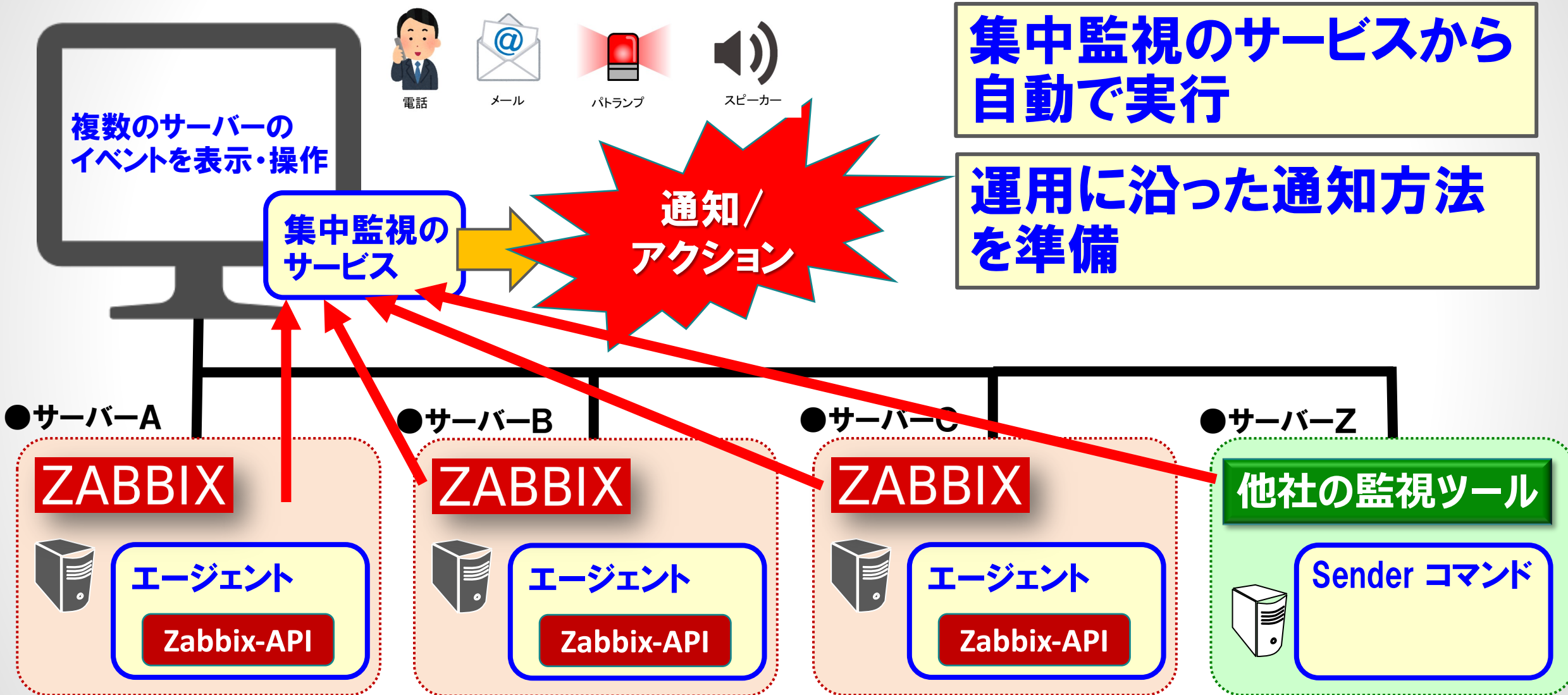
同じイベントを集約(サマリー)して表示

□	対処状況	行-列	重大度	日時		
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	正常	情報	2020/11/13 09:24:06	サーバーE	Ping:OK(IP:10.62.31.142)
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です



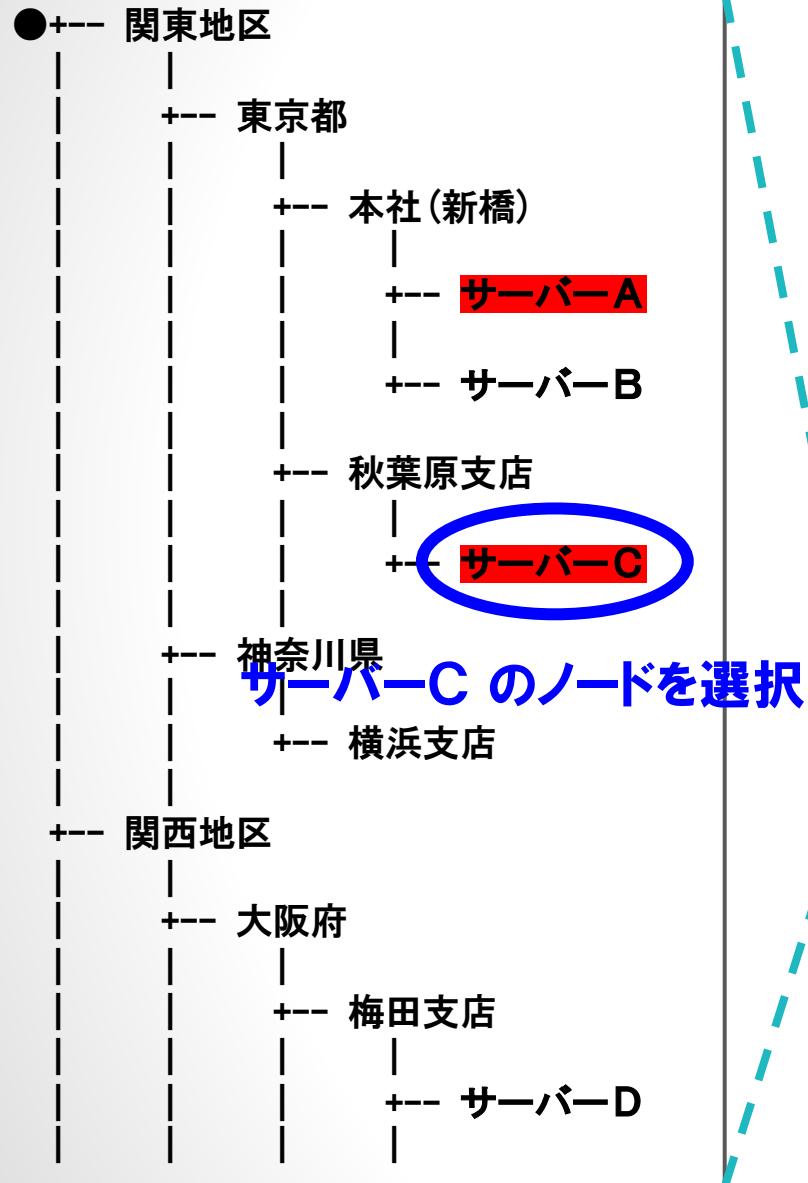
□	対処状況	行-列	重大度	日時	サーバー名	メッセージ	件数
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)	5
□	未対処	正常	情報	2020/11/13 09:24:06	サーバーE	Ping:OK(IP:10.62.31.142)	1
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です	7

ステップ2 - ②通知・アクション



- ①「階層管理」と「ツリー・ビュー」
- ②「マップ表示」と「ドリルダウン」

ステップ2 - ①「階層管理」と「ツリー・ビュー」



任意の階層構造を定義

ツリーの最下層はサーバーのノード

サーバーのノードを選択して絞込み

サーバーCのノードを選択

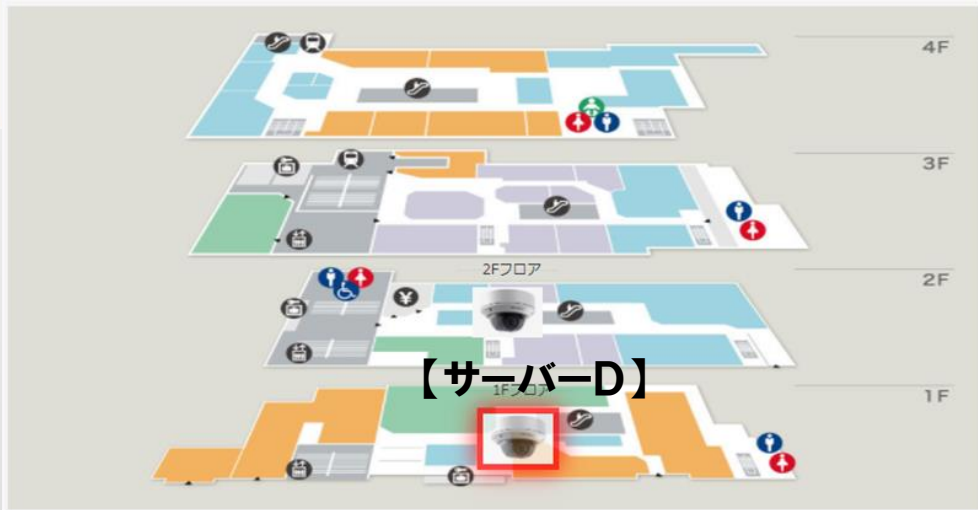
<input type="checkbox"/>	対処状況	行-列	重大度	日時	サーバー名	メッセージ
<input type="checkbox"/>	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバーA	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
<input type="checkbox"/>	未対処	正常	情報	2020/11/13 09:24:06	サーバーE	Ping:OK(IP:10.62.31.142)
<input type="checkbox"/>	対処中	障害	重度の障害	2020/11/13 10:45:27	サーバーC	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
<input type="checkbox"/>	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバーZ	サーバーZ:軽度の障害です



●サーバーCのノードを選択 ⇒ 絞込み

<input type="checkbox"/>	対処状況	行-列	重大度	日時	サーバー名	メッセージ
<input type="checkbox"/>	対処中	障害	重度の障害	2020/11/13 10:45:27	サーバーC	Ping:NG(IP:10.62.31.229)

ステップ3 - ②「マップ表示」と「ドリルダウン」

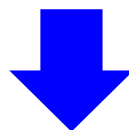


階層管理との連携

上位マップからのドリルダウン

該当サーバーのイベントを絞り込み

□	対処状況	行-列	重大度	日時	サーバー名	メッセージ
□	未対処	障害	重度の障害	2020/11/13 09:12:38	サーバー-A	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	正常	情報	2020/11/13 09:24:06	サーバー-E	Ping:OK(IP:10.62.31.142)
□	対処中	障害	重度の障害	2020/11/13 10:45:27	サーバー-D	Ping:NG(IP:10.62.31.229)
□	未対処	警告	軽度の障害	2020/11/14 01:32:54	サーバー-Z	サーバー-Z:軽度の障害です



●サーバー-D を選択 ⇒ 絞り込み

□	対処状況	行-列	重大度	日時	サーバー名	メッセージ
□	対処中	障害	重度の障害	2020/11/13 10:45:27	サーバー-D	Ping:NG(IP:10.62.31.229)

複数台のZabbixサーバーの集中監視は、

- どのように運用していくか？
- それに合わせてどのような機能が必要か？

今までに蓄積した運用経験の反映が大切となります。

ご参考になれば幸いです。



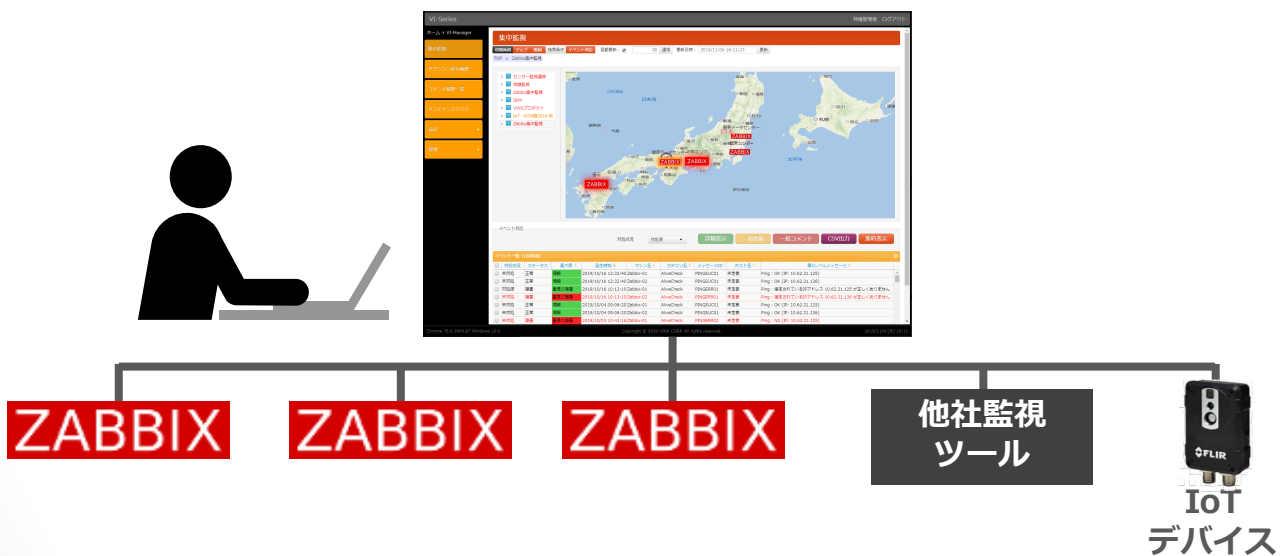
次世代集中監視システム

ヴァイ マネージャー

VI-Manager



複数のZabbixサーバーを1つの画面で集中監視



ご清聴ありがとうございました

[お問い合わせ]

株式会社ヴィンクス
運用プロダクト事業部 次世代プロダクト部

本社：
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-8 東洋紡ビル
TEL.06-6348-5422 FAX.06-6348-4423